

令和2年8月13日

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサル園芸社  
 代表者名 代表取締役社長 森坂 拓実  
 (JASDAQ コード：6061)  
 問合せ先 取締役副社長兼管理本部長 安部 豪  
 (TEL. 072-649-2266)

特別損失の計上及び令和2年6月期連結業績予想と実績値の差異並びに  
 令和2年6月期個別業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、令和2年6月期第4四半期会計期間（令和2年4月1日～令和2年6月30日）において、特別損失の計上をいたしました。この結果、令和元年8月13日に公表いたしました令和2年6月期の個別業績予想と本日公表の実績値において、当期純利益に大きな差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

最近のコロナウィルスの背景による景気低迷の動向を踏まえ、当社の米国子会社であるローリング・グリーンズ・インク社においてもオフィスの閉鎖等、厳しい事業環境であることから今後の事業見通しを勘案し、将来キャッシュフロー計画を見積もった結果、当社が保有するローリング・グリーンズ・インク社の固定資産について、帳簿価額を回収することが困難であるとの結論に至ったため、令和2年6月期第4四半期会計期間の個別決算において、子会社株式評価損として▲708百万円の特別損失を計上いたしました。

なお、子会社株式評価損は連結財務諸表においては消去されるため、連結業績への影響はございません。

2. 連結業績予想値との差異について

(1) 令和2年6月期 連結業績予想値との差異について

(令和元年7月1日～令和2年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	9,460	1,001	1,014	691	143円87銭
今回実績値 (B)	9,117	1,126	1,162	676	140円84銭
増減額 (B-A)	△342	125	147	△14	
増減率 (%)	△3.6	12.5	14.5	△2.1	
(ご参考) 前期実績 (令和元年6月期)	8,600	948	955	500	104円14銭

(2) 差異の理由

売上高は、当社グループはコロナウィルスの背景による景気低迷の動向を受け、前回発表予想と比べて増減率△3.6%となり未達となりました。利益面では経費削減の活動により、前回発表予想数値と比べてそれぞれ増減率は営業利益 12.5%、経常利益 14.5%と上回っております。親会社株主に帰属する当期純利益に

つきましては増減率△2.1%となり未達となっております。

### 3. 個別業績予想値との差異について

(1) 令和2年6月期 個別業績予想値との差異について

(令和元年7月1日～令和2年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,692	979	675	140円60銭
今回実績値 (B)	5,533	1,227	174	36円29銭
増減額 (B-A)	△158	247	△501	
増減率 (%)	△2.8	25.2	△74.2	
(ご参考) 前期実績 (令和元年6月期)	5,127	934	653	135円99銭

#### (2) 差異の理由

売上高は、当社はコロナウィルスの背景による景気低迷の動向を受け、前回発表予想と比べて増減率△2.8%となり未達となりました。利益面では子会社からの配当及び経費削減の活動により、前回発表予想数値と比べて増減率は経常利益25.2%と上回っております。当期純利益につきましては、「1. 特別損失の発生及びその内容」に記載のとおり、特別損失（子会社株式評価損）を計上したことにより増減率△74.2%と大きく未達となっております。

以 上